



行政書士 清水 栄さん  
月3回無料相談会開催中  
予約はお電話かHPにて  
042-657-5016  
090-3875-3484  
http://sakaekt.com

## シリーズ 終活

# おふたりさまの終活5つのポイント 後編

**ポイント4**  
葬儀などの意向をはっきり残す  
ご葬儀の規模で、どなたに知らせるか、菩提寺はどこかなど、ご自分の最期をどのようにしたいか、書いて残しておく、または葬儀社、霊園と契約してお金も払い、契約書をわかるように保管しておくようにしましょう。おふたり様で片方がご逝去された際、がっくりしてしまいう方が多く、ご遺骨の行き場が決まらず、ご自宅にそのままになることも。甥姪様などいらつ

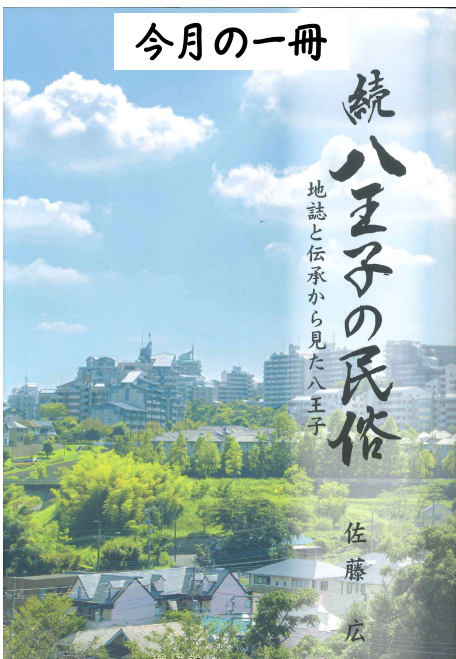
しやる方は頼りましよう。死後事務委任契約などを専門家と結んでおくこともできます。  
**ポイント5**  
**おひとり様の場合**  
おふたり様のどちらも兄弟姉妹がいない場合には相続人不在となり、遺産は全て国庫に入ることになりまうす。それはちよつと……と思う方は公正証書遺言を作成し遺言執行者を決め、死後事務委任契約も結んでおきましよう。ご逝去後の事は全てお任せできます。財産はお世話になった方に残すことも、団体や社会貢献に寄付することもできます。大切なことは余裕のある時に誰かに相談することです。備えあれば憂いなしです。

## 今月の一冊

### 続八王子の民俗

地誌と伝承から見た八王子

佐藤 広



（佐藤広著、A5判284ページ税込1980円）

「揺籃社」山崎領太郎氏の  
推薦！特選！八王子ゆかりの書

『続八王子の民俗  
地誌と伝承から見た  
八王子』（佐藤  
広著）

八王子市教育委員会職員として郷土資料館、文化財保護行政、市史編さんにかかわってきた著者・佐藤広さんが、長年にわたって調査・研究を重ねた地域の民俗や伝統文化についての1冊です。本書の中核を成すのは、明治末年から昭和初期に生まれた市内の古老への「聞き書き」

で、昔の八王子の風景を鮮やかに描き出しています。いま書き残しておかなければという、著者の気概を強く感じさせる部分です。併せて、著者の学生時代である1963年から、15年にわたる自身の日記も掲載。多摩ニュータウンの開発など、大きく変貌した地域の様子が同時代史として見てとれる工夫がなされています。江戸時代の地誌から考察した「八

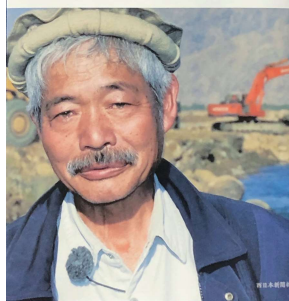
## よみっこミ

読者からの口コミコーナー

私のおすすめの本は「希望の一滴 中村哲、アフガン最期の言葉」（西日本新聞社発行）です。写真も文章も感動しきりです。（桐田町Tさん）

### 希望の一滴

中村哲、アフガン最期の言葉



■干ばつと戦乱で荒廃したアフガニスタンの復興支援に力を尽くしていた中村哲医師が、現地で凶弾に倒れたのは2019年12月4日。本著は、死の2日前の西日本新聞朝刊に掲載された原稿を含め、2009年から続く寄稿連載「アフガンの地で」を再編集したものです。

（西日本新聞セレクトモールより引用）

## 今日のクイズ？

### なぜなぜ

ドイツの楽しいおもちゃってな～んだ？

ヒント：漢字

お客様の喜び顔が見たい

だから…60分**3600**円（税込）

当店一番人気コース

90分コース**4900**円

もみほぐし

**けんこうの杜**

☎665-3833（予約優先）P有り

狭間駅エスフォルタアリーナ隣、赤茶色の看板が目印

王子」論、八王子市内での地域文化活動の軌跡を追った民俗研究史も所収。さまざまな角度から新たに「八王子」を再考しよう

（山崎）

うと試みる一書です。身近な風習が、長い長い歳月を経て保存されてきた地域の宝に見えてくることでしょう。